

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	3-1-2		事業名	認知症サポーター養成事業			
担当	保健福祉局 保健福祉部 介護保険課 早坂 211-2547						
全体計画							
事業内容	市民に認知症に対する正しい知識を普及し理解を深め、地域において認知症の人とその家族を支援するため、認知症の支援者(認知症サポーター)を養成する講座を開催する。			<年度別の事業内容>			
				<p>【平成19年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サポーター養成講座の実施 83回 ・受講者(認知症サポーター)数 2,345人受講 ・サポーター養成講座の講師(キャラバン・メイト)に対するフォローアップ研修の実施 <p>【平成20年度～22年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サポーター養成講座の実施 ・キャラバン・メイトの新規養成 			
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成19年度事業内容(決算)			平成20年度事業内容(予算)			
	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座の実施 279千円 ・キャラバン・メイト対象フォローアップ研修の実施 27千円 			<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座の実施 590千円 ・キャラバン・メイトの新規養成 67千円 			
達成目標の状況							
項目		18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (予定)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)
認知症サポーター養成数(累計)		1,862人	4,207人	5,800人	7,400人	9,000人	9,000人
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>市民との連携、市民参加 サポーター養成講座の講師(キャラバン・メイト)は、市内介護事業所に従事する介護職員や、地域包括支援センター・介護予防センター職員、認知症の人と家族の会会員がボランティアで行なっている。</p> <p>企業等との連携・協働 [資金協力] [人材協力] [情報協力] [その他の協力] 市民・企業等が参加しやすい環境づくり</p>							

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2) (単位:千円)

計画体系コード		3-1-2			事業名	認知症サポーター養成事業						
評価(成果)						課題						
講師を担うキャラバンメイトに対するフォローアップ研修を実施した結果、認知症サポーター養成講座の開催数及び受講者数が大幅に増加した。						<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーターを増やすため、講師となるキャラバン・メイトをさらに養成する必要がある。 ・市民に事業の一層の周知を図る必要がある。 						
今後の事業の予定・方向												
市民に事業の周知を図るとともに、引続きキャラバン・メイトの養成及び認知症サポーター養成講座を実施していく。												
事業費の推移												
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計						
計画	事業費	-	-	-	-	-						
	財源内訳	国・道支出金										
		市債										
		その他										
一般財源	0	0	0	0	0							
予算	事業費	867	656	-	-	1,523						
	財源内訳	国・道支出金	526	399			925					
		市債	0	0			0					
		その他	165	124			289					
一般財源	176	133			309							
実績	事業費	341	-	-	-	341						
	財源内訳	国・道支出金	207				207					
		市債	0				0					
		その他	64				64					
一般財源	70				70							
事業費の進捗率		(19年度実績事業費 + 20年度予算事業費) / (計画事業費)									-	
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)												
(全体)												
[19年度]												
[20年度]												